

2013年7月5日

各 位

オリックス株式会社

「十勝スピードウェイ」でメガソーラーの建設に着手

～北海道河西郡更別村に最大出力 21.0 メガワット～

オリックス株式会社（本社：東京都港区、社長：井上 亮）は、このたび、MSF 株式会社（本社：東京都中央区、社長：梅川 真明）が運営するサーキット場「十勝スピードウェイ」（所在地：北海道河西郡更別村）内の遊休地を賃借し、最大出力 21.0MW（21,027kW）の大規模太陽光発電所（メガソーラー）を建設しますのでお知らせします。国内有数の年間日射量を誇る更別村で、地域社会のご協力のもと本事業を推進してまいります。

■事業概要

発電所名	更別・十勝メガソーラースピードウェイ発電所
所在地	北海道河西郡更別村字弘和 477-9 他
出力規模 (モジュール容量)	21,027kW（予定）
設置面積	約 403,000 ㎡
パネル枚数	131,420 枚（予定）
年間予想発電量 (初年度)	23,885,000kWh（予定） 一般家庭約 6,635 世帯分の年間消費電力に相当(*)
工事着工時期	2013年7月（予定）
運転開始時期	2014年12月（予定）



(*)1 世帯当たり 3,600kWh/年で算出。

(完成イメージ)

出典：電気事業連合会「電力事情について」

オリックスは、太陽光、地熱、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーによる発電事業、太陽光発電システムの販売事業、電力小売事業、ESCO などの省エネルギーサービス事業、マンション向け電力一括購入サービス、蓄電池のレンタルサービス事業など、幅広い領域でエネルギー関連ビジネスを展開しています。今後も、再生可能エネルギーをはじめとしたエネルギー関連事業を積極的に展開するとともに、新しい付加価値をご提供してまいります。

以 上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
グループ広報部 堀井・柴田 TEL：03-3435-3167